

## 第22回 '01 全国中学校柔道大会浜田大会記念大会開催要項 (案)

1. 主催 島根県西地区柔道連盟
2. 主管 浜田市柔道連盟・浜田市中学校体育連盟柔道専門部
3. 後援 浜田市教育委員会
4. 期日 令和5年11月11日(土)

8:00	開場
8:00~8:30	受付
8:10~8:30	非公式計量
8:30~9:00	公式計量
9:10~	監督会議(役員集合8:50)
9:30~	競技開始
5. 会場 島根県立石見武道館(浜田市黒川町3735 TEL0855-23-7170)
6. 参加資格 (1) 島根県内の柔道部または地域スポーツクラブに所属する中学1・2年生とする。  
(2) 参加者は、保護者が参加同意書に記載されている内容に同意している個人とする。  
(3) 参加者は、6ヶ月経過後の柔道修行経験があり、試合に十分耐えられる技能と体力を有するものとする。
7. 参加制限
  - (1) 個人の部
    - ① 男子個人戦  
下記の10階級とする。(参加人数は制限しない。)

・50kg級(50kg以下)	・55kg級(50kg超~55kg以下)	・60kg級(55kg超~60kg以下)
・66kg級(60kg超~66kg以下)	・73kg級(66kg超~73kg以下)	・81kg級(73kg超~81kg以下)
・90kg級(81kg超~90kg以下)	・90kg超級(90kg超~)	・チャレンジの部 A(50kg以下)
・チャレンジの部 B(50kg以上)		
    - ② 女子個人戦  
下記の10階級とする。(参加人数は制限しない。)

・40kg級(40kg以下)	・44kg級(44kg以下)	・48kg級(44kg超~48kg以下)
・52kg級(48kg超~52kg以下)	・57kg級(52kg超~57kg以下)	・63kg級(57kg超~63kg以下)
・70kg級(63kg超~70kg以下)	・70kg超級(70kg超~)	・チャレンジの部 C(44kg以下)
・チャレンジの部 D(44kg以上)		

※チャレンジの部については、令和5年度入学生より柔道未経験者として6ヶ月経過後の柔道修行経験があり、任意での参加とする。

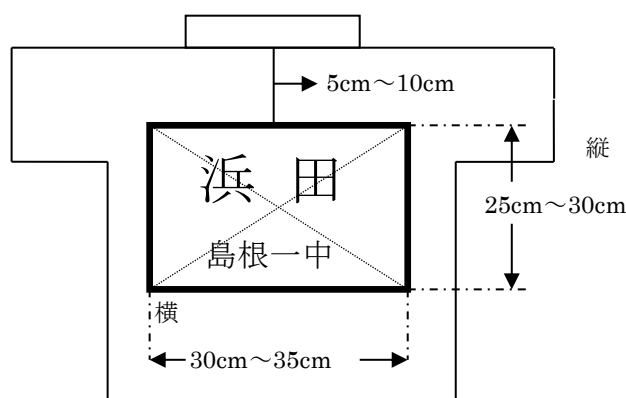
※申し込み後、参加人数によって、階級区分を変更する場合がある。
  - (2) 脳振盪対応について  
選手および指導者は下記事項を遵守すること
    - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
    - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
    - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
    - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
8. 競技規則 (1) 国際柔道連盟審判規程及び国内における「少年大会特別規程」による。  
(2) 柔道衣は白色とする。  
(3) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いる

こと。

- (4) 柔道衣に規定のゼッケン（各所属、名字入り）を縫い付けて出場すること。

- ① 布地は白地（晒、太綾）
- ② サイズは横 30～35cm、縦 25～30cm
- ④ 名字（姓）は上側 2/3、学校名は 下側 1/3
- ⑤ 書体は太字ゴシック体とする。（明朝または楷書体でも可）
- ⑥ 男子は黒色、女子は濃い赤色。
- ⑦ 縫い付け場所は襟から 5cm～10 cm 下部の位置で周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

※（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿・帯）を着用すること。（新規格の赤色のマーキングのもの）



- (5) 女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地の T シャツまたは半袖のレオタードを着用すること。

※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定（平成25年度4月1日より施行）に準ずる。具体的には以下の通り。

- ① 色は白、半袖、丸首であること。
- ② 製造業者マークは、最大 20cm<sup>2</sup>のサイズであれば認められる。柔道衣を着用した際に、製造業者マークが見えてはならない。
- ③ 正式な国家、NOC、もしくは IJF 加盟連盟のエンブレムを左胸に固定してつけることは認められる。大きさは最大 100cm<sup>2</sup> とする。
- ④ 所属名称もしくは、所属を表すエンブレムを左胸に固定してつけることは認められる。大きさは最大 100cm<sup>2</sup> とする。
- ⑤ いかなる商業的なマーキングもつけてはならない。

- (6) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。

- (7) 胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

## 9. 競技方法

- ① 各階級ともトーナメント戦とする。  
（参加人数によっては、リーグ戦とすることもある。）
- ② 試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。
- ③ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
- ④ 両者反則負けの場合には、次の試合に進めない。
- ⑤ 選手には、監督・コーチのどちらか 1 名は付き添うこと。
- ⑥ リーグ戦の場合の順位決定は、次の方法によって決定する。

[各試合ともゴールデンスコア方式により必ず勝敗を決定する。]

ア. 勝ち負けの率による。

イ. アにおいて同等の場合は、勝ちの内容による。

ウ. イにおいて同等の場合は、負けの内容による。

エ. ウにおいて同等の場合は、直接対戦の結果による。

オ. ウにおいて、3名以上が同等の場合は、抽選によるトーナメント戦で再試合を行う。

- 計 量
- ①公式計量の前に非公式計量（仮計量）を行うことを認める。
  - ②非公式計量では、指定時間内に自由に体重を測定することができる。
  - ③公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。
  - ④公式計量の服装は、男子下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。
  - ⑤定められた階級の体重区分内にはないものは失格とする。
- ※ 別室計量が必要な者は、あらかじめ申し出ること。

11. 表 彰 個人の部各階級とも3位まで表彰する。

12. 大会負担金 選手1人につき 1000円

13. 申し込み 申込書を10月25日（水）までに下記のメールアドレスへ送信し、校長・代表者印を押印した正式申込書は郵送する。または、正式申込書はPDFに変換して、下記のメールアドレスに提出してもよい。

〒697-1322 浜田市日脚町572 浜田市立第三中学校 吾郷 直樹 宛
メール： <a href="mailto:n-ago@hamada.ed.jp">n-ago@hamada.ed.jp</a>
TEL 0855-27-1150

14. 個人情報について

個人情報のうち、大会運営上必要がある名前、所属名、学年、階級（個人戦の体重区分）、段位については公開する。また、報道機関に記録の提供を求められた場合は提供する。

15. 抽選会 10月28日（土）に島根県立石見武道館にて主管が抽選を行う。

16. 感染症対応について

(1)インフルエンザの主な症状について

- ・発熱（38℃以上）
- ・関節の痛み
- ・筋肉痛
- ・のどの痛み
- ・頭痛
- ・全身の倦怠感
- ・鼻水（鼻汁）または鼻づまり
- ・咳など

(2)コロナウイルス感染症の主な症状について

- ・発熱
- ・鼻水
- ・咳などの呼吸器症状
- ・のどの痛み
- ・嗅覚異常や味覚異常など

(3)予防措置

- ・うがいの励行
- ・手洗いの励行
- ・アルコールによる手指消毒
- ・使い捨てマスク
- ・人ごみを避ける
- ・健康管理、健康状態の観察

※大会会場入り口等に手指の消毒液を設置する。各教室及び学校、個人（参加者）の責任において、うがい、手洗い、アルコール消毒など予防に努める。

(4)受診

健康観察により、上記(1)・(2)のような症状が確認された場合は、医療機関にて受診する。（指導を受ける）

(5)二次感染予防措置（蔓延を防ぐ）

- ・感染者及び発病者について、大会の参加については、不参加とする。
- ・感染の恐れのある者について、大会への出場については、状況を再確認し、参加チームの責任者と責任に委ねる。ただし、決して無理をさせない配慮をする。

(6)ノロウイルス等の心配もあるが、同様の配慮をする。

17. その他

- ・県中体連専門部内規事項と審判規定を熟読の上ご参加ください。
- ・監督の先生には審判を委嘱しますのでご協力ください。  
委嘱状は参加校決定後、送付します。
- ・ゼッケン（学校名、名字入り）を着用してください。（県中体連内規事項参照）

- ・前年度優勝者のある学校は、カップを大会事務局に10月25日（水）までに郵送または持参してください。（プレートを変更します。）
- ・地域スポーツクラブとして参加される場合は、各クラブで責任をもって保険に加入してください。  
※本大会についてはすべて県総体に準ずる。
- ・本大会は、翌年2月に予定されている中国新人柔道選手権大会の選手選考、翌年6月に予定されている東部柔道大会、西部柔道大会のシード決めの参考とする。

### 前年度優勝チームおよび個人優勝者

《団体》	男子：大田西中学校	女子：三隅・東陽・日原中学校		
《個人》				
「男子」	50kg 級	木島 雅生（大田一）	55kg 級	邊 鉄平（浜田一）
	60kg 級	和田 夷（大田西）	66kg 級	引地 翔希（浜田三）
	73kg 級	藤岡 拓馬（三 隅）	81・90kg 級	中村 義晴（高 津）
	90kg 超級	（ ）		
「女子」	40kg 級	齋藤 美里（三 隅）	44kg 級	本田 紗彩（青 陵）
	48kg 級	内藤 璃花（大田一）	52kg 級	井戸 七海（大田一）
	57kg 級	益成 咲嬉（東 陽）	63kg 級	川上 暁穂（大田一）
	70kg 級	岸本 心美（青 陵）		

※大会当日に団体戦の優勝トロフィーを持参してください。